

令和 4 年度

下水道事業会計 当初予算の概要

水安全部

1 令和4年度 業務の予定量

1 水洗化戸数	62,800戸	(前年度比 101.0 %)
2 年間総排水量	19,360,000m ³	(前年度比 98.2 %)
3 一日平均排水量	53,041m ³	(前年度比 98.2 %)
4 主要な建設改良事業	1,683,542,000円	(前年度比 82.4 %)
①雨水整備事業	1,021,283,000円	(前年度比 90.0 %)
②汚水整備事業	589,461,000円	(前年度比 64.9 %)
③施設改良事業	72,798,000円	(前年度比 皆増 %)

区 分		年 度	平成30年度 (決算)	令和元年度 (決算)	令和2年度 (決算)	令和3年度 (当初予算)	令和4年度 (当初予算)
水洗化	人 口		125,348人	127,221人	128,616人	130,700人	131,783人
	戸 数		58,502戸	59,795戸	61,189戸	62,200戸	62,800戸
普及率			91.2%	92.0%	93.6%	93.8%	95.7%
総排水量			19,298,481m ³	19,068,786m ³	18,293,360m ³	19,723,000m ³	19,360,000m ³
有収水量			15,090,717m ³	14,902,742m ³	15,217,737m ³	15,621,010m ³	15,661,826m ³
有収率			78.2%	78.2%	83.2%	79.2%	80.9%
一日平均排水量			52,872m ³	52,100m ³	50,118m ³	54,036m ³	53,041m ³

2 令和4年度 収益的収支の概要

(消費税抜 単位：千円)

科 目 等		年 度	令和4年度当初予算額 (A)	令和3年度当初予算額 (B)	対前年度増減額 (A) - (B)	対前年度比 (A) / (B)
収 益 的 収 支	収 益 的 収 入 (a)		2,687,077	2,746,434	△ 59,357	97.8%
	収 入	下水道使用料	1,359,393	1,387,836	△ 28,443	98.0%
		他会計負担金	804,599	848,037	△ 43,438	94.9%
		その他収益	523,085	510,561	12,524	102.5%
	収 益 的 支 出 (b)		2,546,836	2,489,096	57,740	102.3%
	支 出	職員人件費	72,420	73,642	△ 1,222	98.3%
		流域下水道費	633,600	645,480	△ 11,880	98.2%
		委託料	297,564	265,728	31,836	112.0%
		修繕費・動力費	67,534	62,151	5,383	108.7%
		業務費	81,097	80,326	771	101.0%
	減価償却費等	1,134,978	1,112,932	22,046	102.0%	
	支払利息	120,883	120,679	204	100.2%	
	その他雑支出	138,760	128,158	10,602	108.3%	
	当年度純利益 (c) = (a) - (b)		140,241	257,338	△ 117,097	54.5%

○主な増減理由

- ・ 収入・・・業務用、工場等の排水量の減、雨水処理に係る一般会計負担金の減
- ・ 支出・・・流域下水道維持管理負担金の減、新曽第2排水区、笹目第7排水区雨水排水施設基本設計業務委託料の増

3 令和4年度 資本的収支の概要

(消費税込 単位：千円)

科目等		年度	令和4年度当初予算額 (A)	令和3年度当初予算額 (B)	対前年度増減額 (A) - (B)	対前年度比 (A) / (B)
資本的収支	資本的収入(a)		1,778,735	2,140,873	△ 362,138	83.1%
	収入	企業債	1,085,700	1,271,800	△ 186,100	85.4%
		国庫補助金等	693,035	869,073	△ 176,038	79.7%
	資本的支出(b)		2,386,945	2,751,528	△ 364,583	86.7%
	支出	建設改良費	1,877,537	2,229,667	△ 352,130	84.2%
		企業債償還金	499,408	511,861	△ 12,453	97.6%
		予備費	10,000	10,000	0	100.0%
	資本的収支不足額(c) = (a) - (b)		△ 608,210	△ 610,655	2,445	99.6%

※ 収入が支出に対して不足する額は損益勘定留保資金などで補填しました。

○主な増減理由

- ・収入・・・建設改良費の減に伴う企業債借入額、国庫補助金の減
- ・支出・・・汚水工事費の減

1. 現状

- ・分流地区では、整備目標55.5mm/hで整備中。
- ・集中豪雨や台風の大型化により、全国的に50mm/hを超過する降雨が増加傾向。
- ・市内でも、整備目標を超える降雨(超過降雨)に対する対策が必要。
- ・緊急輸送道路(北大通り等)でも道路冠水被害が頻発

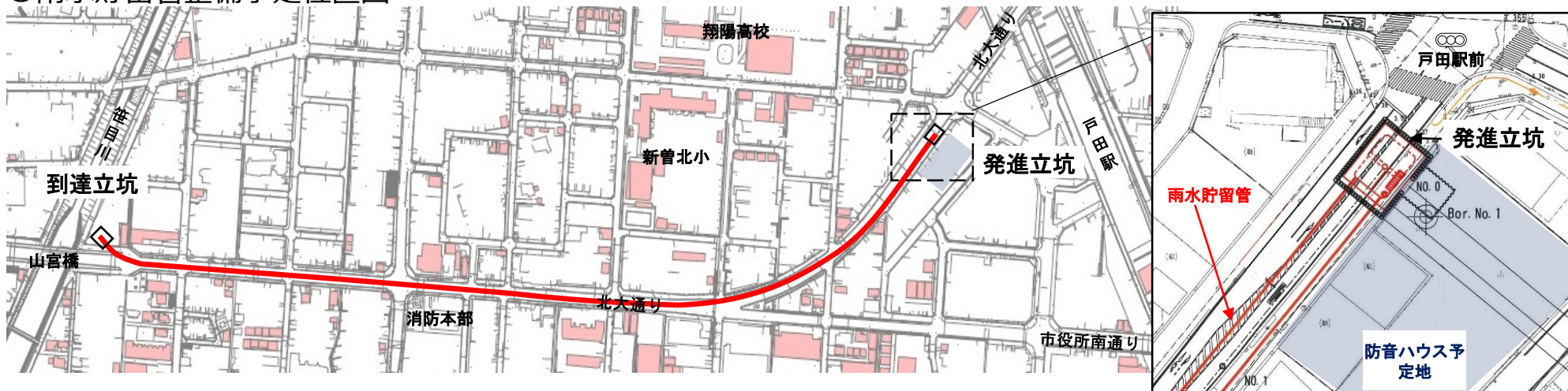
雨水貯留管や雨水浸透柵等の超過降雨対策が必要

⇒平成24年度～令和2年度 雨水浸透柵や雨水貯留浸透施設等の設置

令和2年度 戸田市下水道浸水被害軽減総合計画の策定

令和2～3年度 雨水貯留管実施設計業務の実施

○雨水貯留管整備予定位置図



2. 令和4年度の主な取組

○雨水貯留管整備

<概要>

新曽地区の北大通り地下に71.5mm/h(平成17年9月4日降雨)に対応する雨水貯留管の整備を令和6年度末竣工を目指して実施する。

<内容>

延長約920m、内径φ6m、
貯留量約26,000m³(25mプール約86杯分)

3. 令和5年度以降の事業展開

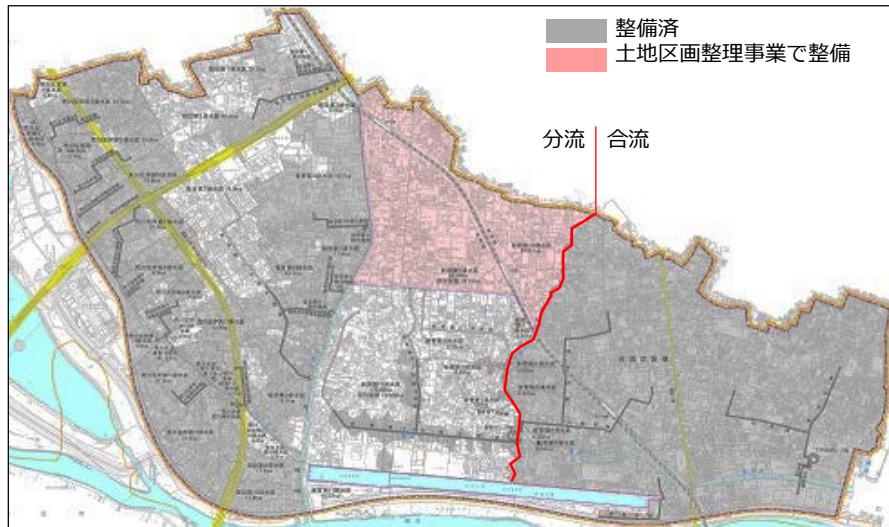
○雨水貯留管整備(令和6年度末竣工予定)

○雨水浸透柵等浸水対策工事、逐次施工

1. 現状

＜現状＞(令和3年度末時点)

- 事業認可計画区域は1,153.78ha
(市街化区域1,315ha)
- 整備済面積は831.13ha(整備率約72.0%)
(整備状況は下図参照)



2. 令和4年度の主な取組

(1) 公共下水道雨水築造工事

＜概要＞

新曽地区において、事業計画に基づく雨水函渠の整備を行う。

＜内容＞

雨水函渠□450mm～□900mm(延長約250m)を布設

➡ 雨水整備面積1.22ha増加



(2) 新曽第2雨水排水施設基本設計業務委託

＜概要＞

新曽中央地区新曽柳原児童遊園地付近において、上戸田川へ雨水を放流するにあたり、河川の水位上昇に伴う逆流防止のため、ゲートや排水ポンプ施設を設置する。なお、新曽柳原交差点までの雨水函渠整備と一体的な検討を行う。

＜内容＞

ゲート・ポンプ施設及び新曽柳原交差点まで(延長約172m)の雨水函渠整備に係る基本設計



3. 令和5年度以降の事業展開

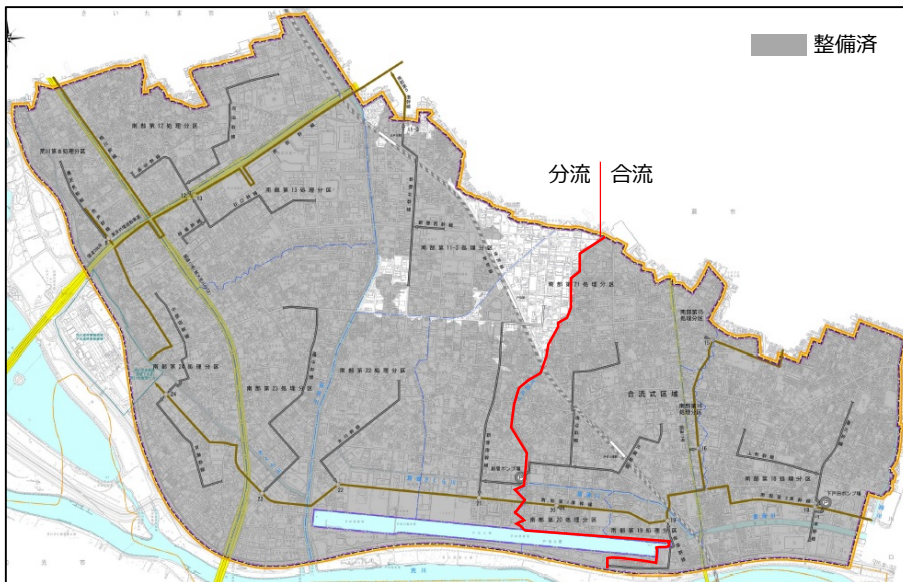
令和5～7年度 新曽地区及び笹目地区の雨水施設整備及び実施設計

➡ 雨水整備率の向上及び浸水被害箇所数の減少

1. 現状

＜現状＞（令和3年度末予定）

- ・市街化区域1,315ha全体が事業計画認可区域
- ・昭和44年度から整備開始
- ・上戸田川を境に東側は合流地区、西側は分流地区で整備
- ・整備面積は1256.63ha(整備率95.6%)
(整備状況は下図参照)



2. 令和4年度の主な取組

(1) 公共下水道汚水築造工事

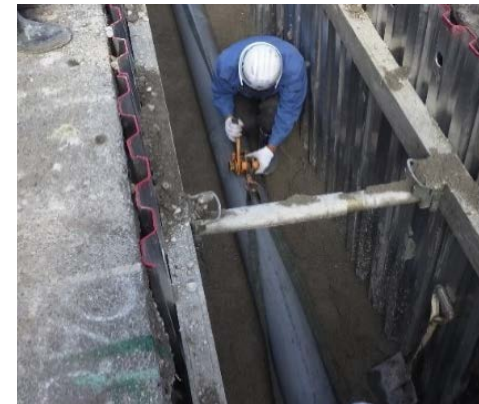
＜概要＞

新曽地区において、事業計画に基づく汚水管渠（管径200mm）の整備を行う。

＜内容＞

延長約2kmを布設

➡ 汚水整備面積約6.4ha増加



(2) 公共下水道汚水実施設計業務

＜概要＞

令和5年度に工事を予定している路線の詳細設計を実施すると共に、沿道地権者に公共柵の設置希望箇所の確認を実施する。

＜内容＞

設計延長：約1.2km



3. 令和5年度以降の事業展開

- ・新曽地区の汚水整備を継続実施

1. 事業内容

<管理施設>

- ・汚水管路約300km 雨水管路約30km
- ・汚水中継ポンプ場2箇所（新曽、下戸田）
- ・排水施設11箇所

⇒これらの施設について、清掃や日常点検による管理を行い、必要に応じて補修や更新を実施してきた。

⇒今後、布設後50年以上の管路や耐用年数を超えるポンプ施設等が増加し、更新時期が集中する。

計画的な施設の老朽化対策+災害に備えた強靱化（耐震化や耐水化）が必要

- ・戸田市下水道ストックマネジメント計画
- ・戸田市下水道総合地震対策計画
- ・戸田市耐水化計画（作成中）

⇒令和3年度から管路調査等を実施、令和4年度も引き続き、各計画に基づき、業務を実施し、計画的かつ効果的な施設の更新・補修等に努める。

2. 令和4年度の主な取組

・管路調査等業務

管路のカメラ及び目視調査・診断

・下水道管更生等設計業務

調査において更新が必要となった箇所の工事設計業務

・マンホール耐震化調査業務

緊急輸送道路等のマンホール耐震化に向けた調査業務

・令和4年度公共下水道汚水改築工事

たわみが発生した管路の布設替工事

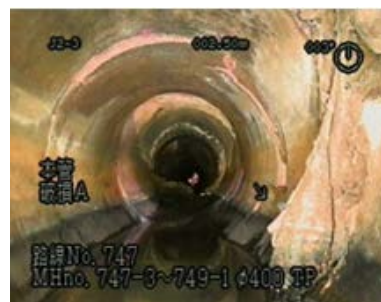
・下戸田ポンプ場天井クレーン更新工事

耐用年数を超え、更新が必要なクレーン設備の更新工事

・戸田市排水機場点検調査業務

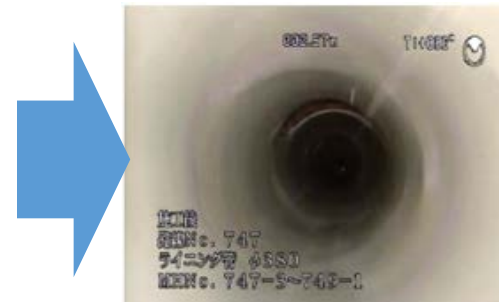
排水機場4箇所の詳細点検業務

【参考例：管路調査～管路更生】



調査状況

R3、R4
管路調査



更新後

R4
調査結果に基づく改築・更生工事等設計業務

R5～（予定）
改築・更生工事